

# 12. 仕様

電源供給方式	DC24 V (コントロールユニットから供給)
消費電力	約37 mA
使用温度範囲	-10℃~+40℃
寸法	フレキマイク部：約450 mm スピーカー部：幅110 mm 高さ78.5 mm 奥行140 mm
質量	約1.0 kg
仕上げ	ニッケル梨地塗装

●電氣的仕様については、コントロールユニットの取扱説明書をご覧ください。

# 13. 困ったときには

●本内容については、コントロールユニットの取扱説明書をご覧ください。

## 便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です)

お買い上げ日	年 月 日	品番	WM-KM10
販売店名	電話 ( )	-	

## 松下電器産業株式会社

### ブロードメディア本部

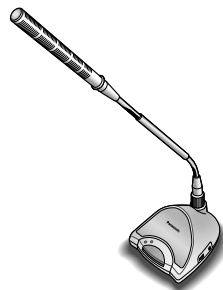
〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号  
電話 フリーダイヤル 0120-878-410

© 2004 Matsushita Electric Industrial Co.,Ltd. All Rights Reserved.

3TR003092AAA  
AM0904-0

# Panasonic

## 取扱説明書



省線型有線会議マイクシステム  
マイクロホンユニット

品番 **WM-KM10**

上手に使うと上手に節電

このたびは、省線型有線会議マイクシステム マイクロホンユニットをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

●この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。なお、システムに関する、より詳細な内容は省線型有線会議マイクシステム コントロールユニットの取扱説明書に記載しております。併せてお読みください。

## 1. 安全上のご注意 **必ずお守りください**

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

**警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

### 警告

#### 工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因になります。

- 必ず販売店にご依頼ください。

#### 異物を入れない



水や金属が内部にはいると、火災や感電の原因になります。

- ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

### 警告

#### 異常があるときは、すぐ使用をやめる



煙が出る、臭いがするなど、そのまま使用すると火災の原因になります。

- ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

#### 分解しない、改造しない



火災や感電の原因になります。

分解禁止

- 修理や点検は、販売店にご連絡ください。

#### 不安定な場所に置かない



落下によるけがの原因になります。

禁止

#### ぬれた手で接続ケーブルの抜き差しはしない



感電の原因になります。

ぬれ手禁止

## 2. 取り扱い上のお願

- 本機の使用温度範囲は、-10℃~+40℃です。この温度範囲外で使用する、内部の部品に悪影響を与えたり、誤動作の原因になることがあります。
- お手入れするときは、コントロールユニットの電源を切り、乾いた布でふいてください。汚れが取れにくいときは、薄めた台所用洗剤(中性)をやわらかい布にしみ込ませ、固く絞ってから軽くふいてください。そのあと、乾いたやわらかい布で洗剤成分を完全にふき取ってください。ベンジン、シンナーなど揮発性のものは使用しないでください。化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書きにしたがってください。
- 設定・設置は、お買い上げの販売店にご依頼ください。設定・設置方法はコントロールユニットの取扱説明書に記載されています。

## 3. 免責について

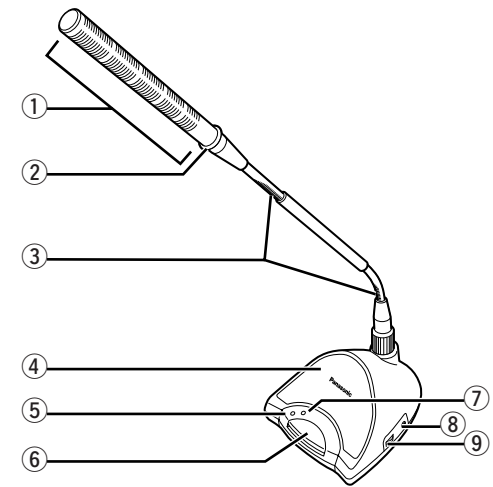
- 弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。
  - ①本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
  - ②お客様の誤使用や不注意による損害または本商品の破損など
  - ③お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
  - ④本商品の故障・不具合および設定・設置の誤りを含む何らかの理由または原因により、会議などの運営に支障をきたすことによる不便・損害・被害
  - ⑤第三者の機器等と組み合わせたシステムによる不具合、またはその結果被る不便・損害・被害
  - ⑥第三者の機器等から発せられるノイズにより、本商品が使用できないまたは使用できないことによる不便・損害・被害
  - ⑦故意または偶然の結果、会議などの議事内容が第三者に漏えいすることによる不便・損害・被害本商品の音声信号の伝送はアナログ方式を採用しており、傍受を抑制する機能はありません。故意または偶然の結果、第三者が傍受し、通話内容を知り得ることがあります。

## 4. 商品概要

本機は、省線型有線会議マイクシステムに使用するマイクロホンユニットです。コントロールユニットと接続することで、様々な会議運営ができます。

- ボイススイッチモード、発言者スイッチモード、発言者スイッチ要求許可モード、発言者指定モードの4つのモードで使用できます。
- 表示灯を備えており、現在の発言者を確認することができます。
- 音量を調整できるスピーカーを内蔵しています。
- イヤホン端子を装備しています。

## 5. 各部のなまえと働き



- ① **マイク**  
この部分で收音します。ボイススイッチモードの場合、マイクで收音した音声によって動作します。
- ② **マイク表示灯**  
マイクの状態を表します。  
点灯：マイクONの状態を表します。  
点滅：発言者スイッチ要求許可モードでご利用の場合に、発言要求後に発言許可を待っている状態を表します。  
消灯：マイクOFFの状態を表します。
- ③ **フレキシシャフト**  
発言者に合わせて、方向や高さを調節することができます。
- ④ **スピーカー**  
ONになっているマイク音声、またはコントロールユニットのインサクションRETURN端子に入力される音声を出力します。スピーカーから出力される音声は、音量調整ボリューム⑨で調整することができます。

- ⑤ **通電表示灯**  
マイクロホンユニットの通電状態と、システムの稼動状態を表します。  
点灯：正常に動作しています。  
点滅：コントロールユニットとの接続に異常が発生しています。  
消灯：電源が入っていないか、マイクロホンユニットが正常に動作していません。
- ⑥ **マイクON/OFFスイッチ**  
マイクのON/OFFを切り替えます。発言者スイッチモードおよび発言者スイッチ要求許可モードで発言を要求するときに使います。
- ⑦ **発言表示灯**  
マイクの状態を表します。  
点灯：マイクONの状態を表します。  
点滅：発言者スイッチ要求許可モードでご利用の場合に、発言要求後に発言許可を待っている状態を表します。  
消灯：マイクOFFの状態を表します。
- ⑧ **イヤホン端子**  
イヤホンを接続するときに使います。イヤホンを接続すると、マイクロホンユニットのスピーカー④はOFFになります。
- ⑨ **音量調整ボリューム**  
スピーカー、イヤホン端子の出力音量を調整するときに使います。

## 8. 発言者スイッチモードでご利用の場合の操作

発言者スイッチモードとは、発言者がマイクON/OFFスイッチを押して発言を要求し、許可されたあとにマイクがONになる機能です。許可されない場合は、マイクはOFFのままです。マイクのON/OFFは、コントロールユニットの設定と、そのときのほかの発言者の発言状態によって自動的に決まります。

### 1 マイクON/OFFスイッチを押す

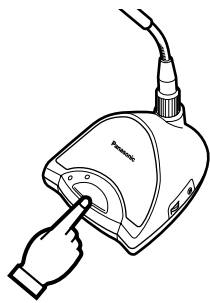
最大同時発言者数、先発言者優先/後発言者優先選択、およびそのときのほかの発言者数によって、自動的にマイクがONになります。

#### ・発言が許可された場合

マイクがONになり、発言表示灯とマイク表示灯が点灯します。

#### ・発言が許可されなかった場合

発言表示灯とマイク表示灯は消灯したままです。



### 2 マイクがONになったら、マイクに向かって話す

### 3 話し終わったら、マイクON/OFFスイッチを押す

マイクがOFFになり、発言表示灯とマイク表示灯が消灯します。

※最大同時発言者数以上の数のマイクから発言要求が行われた場合の動作は、設定により異なります。設定に関しては、省線型有線会議マイクシステム コントロールユニットの取扱説明書をご覧ください。

## 9. 発言者スイッチ要求許可モードでご利用の場合の操作

発言者の発言要求に対して、外部制御機器（タッチパネルなど）の操作によって、マイクのON/OFFを制御します。詳しくは、コントロールユニットの取扱説明書をご覧ください。

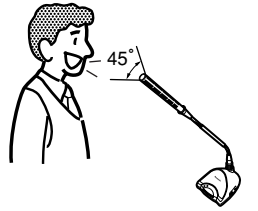
## 10. 発言者指定モードでご利用の場合

発言者指定モードとは、外部制御機器（タッチパネルなど）の操作によって、マイクのON/OFFを切り替える機能です。本機の操作で、マイクのON/OFFを切り替えたりすることはできません。詳しくは、コントロールユニットの取扱説明書をご覧ください。

## 6. マイクロホンユニットを正しくお使いいただくために

### 発言者とマイクの位置について

できるだけマイクの正面に顔を向け、口を近づけてお話しください。本マイクは、指向性が約±45°に設定されておりますので、この範囲でお話しください。



### フレキシシャフトの位置/角度を調節する

ご利用時は、発言者の口元とマイクの距離が約30cmとなるように、フレキシシャフトを調節することをお勧めします。



## 7. ボイススイッチモードでご利用の場合の操作

ボイススイッチモードとは、マイクに向かって発声している間のみ、自動的にマイクをONすることができる機能です。

### 1 マイクに向かって話す

マイクが自動的にONになり、発言表示灯とマイク表示灯が点灯します。

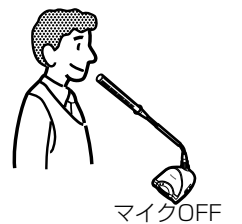
➡マイクの正面からお話しください。正面以外から話した場合、正しく收音されず、マイクがONにならない場合があります。



### 2 話し終わると

マイクが自動的にOFFになり、発言表示灯とマイク表示灯が消灯します。

➡マイクがOFFになってから再びONになるには、0.5秒程度かかります。



※マイクがONになる感度は、設定により異なります。設定に関しては、省線型有線会議マイクシステム コントロールユニットの取扱説明書をご覧ください。

※最大同時発言者数以上の数のマイクに発声が行われた場合の動作は、設定により異なります。設定に関しては、省線型有線会議マイクシステム コントロールユニットの取扱説明書をご覧ください。

## 11. 保証とアフターサービス よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ  
などのご相談は…  
まず、お買い上げの販売店へ  
お申し付けください

### ■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。  
よくお読みのと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

### ■補修用性能部品の保有期間

当社は、このマイクロホンユニットの補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### 修理を依頼されるとき

表示灯が点灯しない、ボタンを押しても動作しないなどの場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

#### ●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

**技術料** は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

**部品代** は、修理に使用した部品および補助材料代です。

**出張料** は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	マイクロホンユニット
品番	WM-KM10
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に